

眠っているランドセルを アフガニスタンの子どもたちに贈ろう



思い出の ランドセルギフト

主催：文京区 協力：公益財団法人ジョイセフ

あなたのおうちに、使わなくなった
ランドセルはありませんか？

人道支援と国際協力の機会として、
文京区でもランドセルを回収します。

また、支援活動状況や支援物資の運用
等についてのパネル展示や動画上映を
行います。

区 HP ▶



文京区のランドセル回収日

2025年5月9日(金)

午前9時30分～午後4時

回収場所：

文京シビックセンター地下2階 区民ひろば

ランドセル1個につき、

海外輸送費募金 **2,500円** が必要です。

※ 当日、公益財団法人ジョイセフが、受付にてランドセルと海外
輸送費募金をお預かりいたします。

【担当】文京区総務部総務課ダイバーシティ推進担当 ☎03-5803-1187 (平日 8:30～17:00)

ランドセルの贈り方 (文京区のランドセル回収時のみ)

1



寄贈するランドセルを準備する

未使用のノート、鉛筆、色鉛筆、消しゴム、鉛筆削りがあればランドセルの中に入れる。

! 宗教上の理由で、アフガニスタンには豚革製のランドセルは贈れません！

豚革製かどうかは、ランドセルの裏蓋側でご確認ください。写真のような毛穴があるのは豚革製の特徴です。



2



ランドセルと海外輸送費募金 2,500 円を回収場所へ持ってくる

表面の回収場所にお持ちください。

海外輸送費募金は、ランドセル1個につき2,500 円が必要です。(現金・クレジットカード・交通系 IC カード・QUICPay が利用可能)

現金の場合は、お釣りのないようにご準備ください。

お預かりしたランドセルは、文京区がとりまとめて国内の倉庫に配送し、ジョイセフがアフガニスタンへ輸送します。

文京区から贈れるのは回収日当日に集まったランドセルのみです。

!

破損が激しいランドセルは贈れません！

ベルトや留め具が破損しているもの、劣化状態が著しく激しいものは現地に贈ることができません。

贈れない学用品の例やよくあるご質問は、下部のお問合せ先やホームページへ



どうしてランドセル？



- アフガニスタンでは、紛争で多くの学校が破壊されました。今でも青空教室で勉強している子どもたちがいます。
- 険しく危ない山道を何時間もかけて学校に通う子どもたちもいます。ランドセルを背負うと両手が自由に使える、危険な通学路を安心して通うことができます。

●アフガニスタンの女の子は男の子より教育を受ける機会が少なく、2人に1人しか学校に通っていません。

●女の子と男の子が同じランドセルを背負って一緒に学校に通うことは、教育が男女に等しく重要であることを象徴するメッセージともなり、地域での女子教育の推進に役立っています。



文京区のランドセル回収日以外でも、ジョイセフ指定の倉庫へランドセルをおくることができます。右記までお問い合わせください。

JOICFP

思い出のランドセルギフト

【文京区回収期間外/寄贈後のお問合せ】
公益財団法人ジョイセフ
電話:03-5312-5090
メール:info@joicfp.or.jp

公式ウェブサイト



写真提供: 国際協力 NGO